

飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ

飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラの公式サイトはこちら
<https://hidavirtuoso.com/>



飛騨に縁のある超一流演奏家を中心となり誕生したプロフェッショナルオーケストラ、それが「飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ」である。メンバーは、地元飛騨出身の演奏者、飛騨に縁のある演奏者、そして何よりも飛騨をこよなく愛する演奏者で組織されている。当初より指揮者を置かないスタイルで、演奏家の魂のぶつかり合いとも言える名演を数々残す。オーケストラ編成の他、弦楽・木管・金管・打楽器の各アンサンブルコンサートや、日本舞踊・和太鼓・ミュージカルダンスとのコラボレーションコンサートなど新しい試みにも挑戦し続けている。また、メンバーによる学校でのミニコンサートや、飛騨で吹奏楽を学ぶ学生への指導など、地域に密着した演奏活動も展開している。コンサート音源を取録した作品は「日本プロ音楽録音賞」で大賞を受賞するなど、その演奏は高い評価を受けている。「おらがまちのオーケストラ」として益々の活躍が期待される。



ピアノ 廣田 俊司
(高山出身)
 韓国水原音楽大学ピアノ科 准教授

岐阜県高山市生まれ。2003年、ハンガリー国立リスト音楽院大学本科にて教職資格と演奏家資格の両ディプロマ及びマスターの称号を取得、大学院修了。2006年からドイツ、ハノーファー音楽演劇大学リストコースでさらに研鑽を積み、2009年ドイツ国家演奏家資格を取得。青少年のためのローマ国際ピアノコンクールに於いて1位。イタリア、アントン・ルービンシュタイン国際ピアノコンクールに於いて1位。その他ルーマニア、スペイン、イタリアの数々の国際コンクールに於いて上位入賞を果たす。これまで、ハンガリー各地を初め、日本、ドイツ、オーストリア、イタリア、フランス、韓国に於いてソロ、室内楽を中心に演奏会に出演。デブレツェン・フィルハーモニー管弦楽団、ハンガリーラジオ放送交響楽団、ハノーファー青少年オーケストラと共演。現在、韓国水原音楽大学ピアノ科准教授。



ソロコンサート
 マスター
 荒井 英治

日本センチュリー交響楽団
 首席 音楽コンサートマスター
 東京音楽大学 教授

1957年生まれ。桐朋学園大学卒業。ヴァイオリンを鈴木共子、江藤俊哉の各氏に師事。1971年、全日本学生音楽コンクール中学校の部東日本第2位。1973年、同コンクール高校の部全国第2位。1979年から新星日本交響楽団、1980年から東京交響楽団、1989年から2015年までは東京フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを長きわたり務める。2005年1月16日、飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラの旗揚げ公演『ニューイヤーコンサート』において、メンバーからの絶大な信頼のもとコンサートマスターを務め、観客を魅了した。飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラの立ち上げ時よりの中心メンバーである。現在、日本センチュリー交響楽団首席客演コンサートマスター、東京音楽大学教授。



ファゴット
 森 純一
(下呂市出身)

東京フィルハーモニー
 交響楽団

岐阜県下呂市(小坂町)出身。15歳よりファゴットを始める。岐阜県立豊田高等学校卒業。武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ファゴット専攻卒業。これまでにファゴットを、渡邊聖子、岡崎耕治、山畑暁、ジェラルド・コーリー、ミラン・トゥルコヴィッチ、ヘンリック・ラビーンの各氏に師事。大学在学中の1992年、第9回日本管打楽器コンクールファゴット部門で第3位入賞。1993年、大学卒業と同時に新星日本交響楽団に入団し、翌年より副首席奏者を11年間務める。1994年、JDRサロンにおいてファゴットリサイタルを行なう。1996年と2013年にアフィニス夏のセミナー、1998年にザルツブルグ夏のセミナーに参加。2006年、飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラとモーツァルトのファゴット協奏曲を共演。オーケストラの合間を縫って、室内楽やソロでも日本各地で活躍中。現在、東京フィルハーモニー交響楽団団員、Windbag Quintetメンバー。



フルート
 柳原 聡美
(高山市出身)

桐朋学園大学卒業
 研究科修了

岐阜県高山市出身。10歳よりフルートを始める。斐太高等学校卒業。桐朋学園芸術短期大学を卒業後、桐朋学園大学に編入学し卒業、研究科修了。岐阜県吹奏楽部にコンテスト中学生部門フルートの部 最優秀賞、同コンテスト高等学校部門 最優秀賞。2013年ルーマニア国際コンクール 室内楽部門第3位。第41回フルートデビューリサイタルに出演。2014年出身地の高山市にてリサイタルを開催。2017年ザルツブルグ＝モーツァルト国際室内楽コンクールにおいて特別賞。これまでにフルートを故 斎藤賢雄、藤守美千代、青木明、岩塚孝子、神田寛明、倉田優、小池都江の各氏に師事。クラシックから、ジャズ、ポップスなど幅広く演奏している。現在、演奏活動を行うとともに、オーケストラ、ミュージカル伴奏、レコーディング、中高吹奏楽指導、個人レッスンなども積極的にしている。これまでに参加したオーケストラに飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ、東京フィルハーモニー交響楽団等。



皆様へ

いつも飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラの活動にご支援とご理解を賜り誠にありがとうございます。私たちが毎回演奏できますことにも楽しみにしている愛着あるオーケストラですが、第18回公演は都合により参加できません。大変残念ではありますが、この素晴らしいメンバーが今回もきっと素敵な演奏を皆様にお届けしてくれることと思います。次回第19回でまた皆さまにお会いできることを楽しみにしています。

金木 博幸 栃本 浩規
東京フィルハーモニー交響楽団 首席 顧問 東京藝術大学 教授



米田 誠一

1st ヴァイオリン
 名古屋フィルハーモニー交響楽団
 アシスタントコンサートマスター



栃本 三津子

1st ヴァイオリン
 東京フィルハーモニー交響楽団



伊東 翔太

1st ヴァイオリン
 東京都交響楽団



新井 理穂

1st ヴァイオリン
 元 ヴェルニゲローデ室内管弦楽団



戸上 真里

2nd ヴァイオリン
 東京フィルハーモニー交響楽団 首席



山本 翔平

2nd ヴァイオリン
 東京都交響楽団 副首席



小池 彩織

2nd ヴァイオリン
 東京フィルハーモニー交響楽団
 フォアシュピラー



大槻 桃斗

2nd ヴァイオリン
 東京音楽大学卒業



須田 祥子

ヴィオラ
 東京フィルハーモニー交響楽団 首席



小峰 航一

ヴィオラ
 京都市交響楽団



小中澤 基道

ヴィオラ
 日本フィルハーモニー交響楽団



羽藤 尚子

ヴィオラ
 洗足学園音楽大学大学院修了



北口 大輔

チェロ
 日本センチュリー交響楽団 首席



広田 勇樹

チェロ
 東京フィルハーモニー交響楽団
 フォアシュピラー



稲本 有彩

チェロ
 東京藝術大学・バリ地方音楽院卒業



赤池 光治

コントラバス
 藝大フィルハーモニー管弦楽団 首席



西本 俊介

コントラバス
 元 兵庫芸術文化センター管弦楽団



斎藤 和志

フルート
 東京フィルハーモニー交響楽団 首席



松岡 裕雅

オーボエ
 日本フィルハーモニー交響楽団 副首席



高橋 舞

オーボエ
 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



サトウ ミチヨ

クラリネット
 東京都交響楽団 首席



高子 由佳

クラリネット
 群馬交響楽団



向後 崇雄

ファゴット
 東京都交響楽団



西條 貴人

ホルン
 東京都交響楽団 首席



鈴木 優

ホルン
 東京都交響楽団



川田 修一

トランペット
 東京フィルハーモニー交響楽団 首席



星野 朱音

トランペット
 藝大フィルハーモニー管弦楽団



久保 昌一

ティンパニ
 NHK交響楽団 首席

ご来場のお客様へのお願い



体調に不安のある方はご鑑賞をお控えください。



ホール内でのマスク着用は必須です。



出演者へのご声援やホール内の飲食は禁止とさせていただきます。

※咳エチケットのご協力をお願いいたします。

※マスクを必ずご着用の上でご来場ください。なお、マスクのご着用がないお客様及びフェイスシールド、マウスシールドのみご着用のお客様はご入りいただけません。

※手指消毒用のアルコールの設置しておりますので、ご利用ください。記載されている座席以外への着席はご遠慮ください。

※ホール内での飲食は禁止とさせていただきます。感染症予防のため、休憩中も含めてご自身のお座席以外への着席はご遠慮ください。

※場内には十分な換気を行いますので、寒暖対応のできる服装と対策をしてお来場ください。

※入場時に非接触体温計による検温を行い、以下に当てはまるお客様はご入りいただけません。

◆発熱37.5度以上、咳、呼吸困難、咽頭痛、鼻汁、全身倦怠感、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、関節・筋肉痛、下痢、吐き気、嘔吐等の症状がみられ、体調が思わしくない場合

◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、内容の変更及び中止等する場合があります。最新情報をホームページ等でご確認ください。

お客様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力ををお願い申し上げます。